

G N S S 測量機等の操作研修会を開催しました

令和 5 年 1 月 11 日(火)に岩国市美川町において、岩国地域の林業事業者等を対象とした G N S S 測量機の操作研修会が開催されました。

これは、近年、測量業務の効率化や位置情報の精度向上を目的として、県内の林業事業者での導入事例も増えつつあることから、関係機器の操作方法等について実務レベルでの研修会として実施したもので、山口県岩国農林水産事務所及び岩徳流域林業活性化センターが主催し、19 名が参加しました。

この日は、株式会社竹谷商事から講師を招いて G N S S 測量、G N S S レーザー併用コンパス測量の実測体験を行うとともに、山口県農林総合技術センターの専門研究員が講師となって ipad を使用した mapry 測量 (LiDAR を用いた 3 次元測量アプリケーション) の実測体験を行いました。

まず、午前中は、森林内で各機器を用いた測量体験を行い、午後から会議室へ移動して測量データの取り込み方法や測量の仕組み、測量精度について講師から説明がありました。

参加者からは、測量やデータ取り込み時間の早さを実感する声が聞かれるとともに、測量精度については現地条件がどのように影響するか心配する声が聞かれました。

今後は、研修会のフォローアップとして、これらの機器をレンタルして、各林業事業者の現場で試用して精度検証等を行うこととしています。



測量体験の様子 (左 : G N S S 測量、右 : mapry 測量)